

## エレフット採用（実績）の概略

エレフット開発研究会  
事務局：ランデックス工業株式会社

### <採用機関>

- 国一・国交省は全国で多く採用。他、農政局、防衛省が採用
- 県一・全てを確認することは難しいが、ほぼ全国の土木、農林系で採用
- 市、町一・県に準じて採用
- 民間一・J R は建築、土木で時々採用
  - ・宅地造成等の開発許可に採用
  - ・その他

### <採用例>

- 大半が土木構造物
- 変わった例では、トンネルの支保工の沈下確認、大型クレーンの転倒防止の確認、杭打機の移動時の支持力確認、風力発電の基礎確認、交通標識の基礎確認、その他

### <購入者>

- ゼネコン：20 社程度
- 地方建設業者：国交省の工事業者に多い

### <販売台数（地区毎）>

- ほぼ全国に普及（約 400 台）
- 香川は 100 台近く（一社で 2～3 台購入者もいる）
- 多い県で約 15～20 社が購入全国に代理店約 30 社あります

### <役所購入先（出先が多い）>

- 香川、高知、愛媛、岡山、鳥取、島根、広島、岐阜、愛知、三重、富山、群馬、長野、新潟、佐賀、秋田…主に農林系が多い ※全出先に常備した県もあります。

### <エレフット技術講習会を開催した先>

- 役所：香川県庁及び出先、高松市、大阪府庁、秋田県庁、千葉県庁、高知県庁、静岡県、和歌山県、茨城（UR）、農政局（中国）
- 業者：建設業協会 15 ヶ所一会場で 20～120 名位での開催、他弊社内約 55 回、単独企業内 40 ヶ所位（※約 4 時間が主流）